

開講専攻	授 業 科 目	担 当 教 員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 3セメスター 水・3	成人看護学原論	根本 良子	必修	1
授業題目	成人期にある人びとのストレス・危機状況への看護アプロ - チ			
授業科目の目的・概要及び到達目標等				
<p>目的： 成人期にある人々を内的・外的環境に適応している統合・自立した存在と捉え，人間関係を基盤として，問題解決の系統的アプローチと看護の理論を学び，個人及び家族のストレス・危機状況に対して成長・発達・適応の可能性を最大限に引き出すように働き掛ける能力を養う。</p> <p>目標： 1 . 成人が，社会生活の中でどのような発達を遂げ，他者とのつながりの中でどのように生活を営み，自分の人生を歩んでいくのかについて学び，看護に応用する能力を養う。 2 . 成人の健康生活を多角的に把握する視点と各側面の相互関連性を理解し，健康生活をはぐくむ看護，生活ストレスと看護について理解する。 3 . 成人の看護アプロ - チの基本となる問題解決の系統的アプローチ，ストレス・適応・危機理論，看護者と患者の相互関係，行動科学的アプローチ，ケアマネ - ジメント，集団の調和と変化のアプロ - チ，看護倫理について学び，看護に応用する能力を養う。 4 . 成人の健康について生活の視点から包括的に捉え，生活と健康を守りはぐくむ保健・医療・福祉システムの動向と課題並びにシステムの連携について理解する。</p>				
授業計画				
第 1 回 (4/12) ガイダンス，成人期にある人の健康 第 2 回 (4/19) QOL の観点からの成人の健康 第 3 回 (4/26) 成人の発達と役割 生涯発達 第 4 回 (5/10) 成人の発達と役割 大人として生きていく過程 第 5 回 (5/17) 成人の生活からみた健康 第 6 回 (5/24) 成人の生活ストレスと看護 第 7 回 (5/31) 問題解決の系統的アプローチ 第 8 回 (6/7) ストレス・適応理論 第 9 回 (6/14) 人生上の危機への対応を促す看護 第 1 0 回 (6/21) 看護婦と患者の相互関係，行動科学的アプローチ 第 1 1 回 (6/28) 看護におけるマネ - ジメント，集団アプローチ，倫理的判断 第 1 2 回 (7/5) 成人の健康生活をはぐくむ看護 第 1 3 回 (7/12) 成人の生活と健康を守りはぐくむシステム 第 1 4 回 (7/19) 試験				
成績評価の方法及び基準				
<p>期末試験，課題レポート，出席状況を総合的に判断して行います。</p> <p>留意事項：成人看護学は、基本から積み重ねる学習の為、自分の学習動機・目標を明確にし、シラバス、教科書、配布されたプリント類は、授業時は持参し活用するように心がける事。出席回数が全授業回数の 2/3 に満たない場合は，期末試験を受験できない場合があるので注意する事。</p>				
教科書・参考書				
教科書：系統看護学講座専門 5 「成人看護学総論」，小松浩子他著（医学書院）				